

## 資料編

## ■大地の芸術祭会期中におけるほくほく線十日町駅の乗降人員（単位＝人）

期間	区分	本年	前年	前年比 増減	対前年 比率	2006年	2006年 比増減	対2006年 比率
※参考 7/19～ 7/25	乗車	4,330	3,828	502	113.1%	3,706	624	116.8%
	降車	4,559	4,140	419	110.1%	4,026	533	113.2%
	合計	8,889	7,968	921	111.6%	7,732	1,157	115.0%
7/26～ 8/2	乗車	4,949	4,222	727	117.2%	4,679	270	105.8%
	降車	5,611	4,608	1,003	121.8%	5,404	207	103.8%
	合計	10,560	8,830	1,730	119.6%	10,083	477	104.7%
8/3～ 8/9	乗車	4,564	3,856	708	118.4%	3,881	683	117.6%
	降車	5,227	4,844	383	107.9%	4,987	240	104.8%
	合計	9,791	8,700	1,091	112.5%	8,868	923	110.4%
8/10～ 8/16	乗車	5,340	4,945	395	108.0%	4,054	1,286	131.7%
	降車	6,544	5,664	880	115.5%	6,388	156	102.4%
	合計	11,884	10,609	1,275	112.0%	10,442	1,442	113.8%
8/17～ 8/23	乗車	5,075	4,199	876	120.9%	6,272	-1,197	80.9%
	降車	4,844	4,064	780	119.2%	5,047	-203	96.0%
	合計	9,919	8,263	1,656	120.0%	11,319	-1,400	87.6%
8/24～ 8/30	乗車	4,974	4,178	796	119.1%	4,183	791	118.9%
	降車	5,235	4,423	812	118.4%	4,979	256	105.1%
	合計	10,209	8,601	1,608	118.7%	9,162	1,047	111.4%
8/31～ 9/6	乗車	5,500	4,210	1,290	130.6%	4,734	766	116.2%
	降車	6,014	4,652	1,362	129.3%	5,314	700	113.2%
	合計	11,514	8,862	2,652	129.9%	10,048	1,466	114.6%
9/7～ 9/13	乗車	4,837	4,326	511	111.8%	5,095	-258	94.9%
	降車	5,359	4,810	549	111.4%	5,713	-354	93.8%
	合計	10,196	9,136	1,060	111.6%	10,808	-612	94.3%
合計	乗車	35,239	29,936	5,303	117.7%	32,898	2,341	107.1%
	降車	38,834	33,065	5,769	117.4%	37,832	1,002	102.6%
	合計	74,073	63,001	11,072	117.6%	70,730	3,343	104.7%

■助成金・補助金（国の委託金含む）一覧

年度	助成者・補助者	申請団体	事業対象	金額 (千円)
2008、2009	(財)芸術・文化による福武地域振興財団	実行委員会	本体事業	100,000
2008、2009	(財)地域活性化センター	十日町市	イベント	13,000
2009	(財)地域創造	十日町市	イベント	5,000
2009	(財)アサヒビール芸術文化財団	実行委員会	本体	1,000
2008、2009	(財)内田エネルギー科学振興財団	実行委員会	本体	900
2009	(財)花王芸術・科学財団	実行委員会	本体	500
2009	(財)朝日新聞文化財団	実行委員会	本体	300
2007～2009	国土交通省(日本風景街道支援金・委託事業)	十日町市(継続 型回廊パートナーシップ)	本体	2,968
十日町市・大地の芸術祭実行委員会申請分小計				123,668
2009	(独法)日本万国博覧会記念機構	他団体	作品制作	3,000
2009	芸術文化振興基金	他団体	作品制作	1,700
2009	(独法)国際交流基金	他団体	作品制作	1,000
2009	(財)新潟県国際交流協会	他団体	作品制作	120
2007～2009	文化庁	他団体	イベント	4,477
2009	文化庁(芸術団体人材育成支援事業)東京藝術大学	他団体	作品制作	4,930
2009	Prohelvetia	他団体	作品制作	300
2008	フランス大使館	他団体	作品制作	650
2009	フランス大使館	他団体	作品制作	500
2009	Cultures France	他団体	作品制作	1,300
2009	カナダ大使館	他団体	作品制作	170
2009	アーツ・ヴィクトリア	他団体	作品制作	300
2009	オーストリア大使館	他団体	作品制作	600
2009	メキシコ大使館	他団体	作品制作	500
2009	Mondrian Foundation	他団体	作品制作	1,900
2009	オランダ大使館	他団体	作品制作	1,400
2009	オーストラリアカウンシル	他団体	作品制作	(推定)1,000
2009	アジアリンク	他団体	作品制作	(推定)2,000
2009	アーツ・タスマニア	他団体	作品制作	実費
2009	豪日交流基金	他団体	作品制作	1,940
2009	オーストラリア大使館	他団体	作品制作	1,000
他団体申請分小計				28,787
合計				152,455

■「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2009」主要作品鑑賞者数

エリア	No.	作品名	鑑賞者数
十日町	7	「うぶすなの家」	16,983人
	12	「Wasted」	8,213人
	17	「enishi」「net works」「再生のカプセル」	9,008人
	23	「もうひとつの特異点」	13,078人
	28	「ストーム・ルーム」	15,078人
	33	「鉢&田島征三・絵本と木の実の美術館」	31,003人
	39	「越後妻有交流館『キナーレ』」（十日町トリエンナーレセンター来場者数）	44,780人
川西	63	「光の館」	15,063人
	81	「はなの棲む家」	6,139人
	86	「克雪 ダイナモ・アートプロジェクト」	5,522人
津南	90	「津南のためのインスタレーション—つながり—」	7,939人
	92	「自然と生の痕跡の共鳴」	5,168人
中里	108	「ふるさと」「かき氷マウンテン」	4,584人
	120	「蔓蔓」	5,502人
	130	「アジアを抱いて—富山妙子の全仕事展1950～2009」	6,315人
松代	139	「伊沢和紙を育てる」	5,469人
	147	「まつだい雪国農耕文化村センター『農舞台』」	33,077人
	200	「静寂あるいは喧騒の中で」	11,030人
	207	「明後日新聞社文化事業部」	6,167人
	214	「脱皮する家」	13,953人
松之山	223	「越後松之山『森の学校』キョロロ」	24,682人
	232	「家の記憶」	23,334人
	234	「最後の教室」	33,490人
	240	「夢の家」	10,611人
	256	「オーストラリアハウス」	4,232人

■「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2009」新作品・継続展開作品一覧(216作品)

エリア	No.	アーティスト名・作品名	場所	
十日町 (66作品)	2	ヴァンサン・デュ・ボア/ピエール=アンドレ・ボネ「自転車からの眺め」	下条・みよしの湯	
	6	芹川智一「田園の中の異国ing (OUTLAND)」	下条・中峰スキー場横	
	7	恵美加子「ふくろ姦し」		願入・うぶすなの家
		鈴木五郎「越後絵楽茶碗」		
		市川良夫「緋いキャミソールの女」「パメラの(越後リマツF.C.)創生」		
		寺田康雄「土の集約」		
		中村康平「工芸考—茶道工芸について」		
	9	マギー・カルデルス「残すべきもの」		澁野・旧東下組小学校
		小沢敦志「鉄を作る」		
		松宮喜代勝+大阪芸術大学「地球と握手—復興から握手へ」		

	丹下公仁「妻有の杜」	
	山崎龍一「Culture bound syndrome」	
	水谷一「隆起する部屋／日没と日出」	
	山下工美「椅子」	
10	「妻有田中文男文庫」、羹愛蘭「天の光、知の光Ⅱ」	上新田・旧上新田公民館
11	開発好明「千色屋」	新水
12	向井山朋子「Wasted」	山新田・旧飛渡第二小学校
13	内田晴之「大地の記憶」(京都精華大学「枯木又プロジェクト」)	枯木又・旧枯木又分校
	森太三「Sky Mountains 2009」(京都精華大学「枯木又プロジェクト」)	
	吉野央子「憧憬の小学校」(京都精華大学「枯木又プロジェクト」)	
14	福屋粧子「森のひとかけら」	池谷
15	久保美沙登「Cross Cloth Heath」	江道
16	浅見和司「あかくらん」	十日町赤倉
17	松澤有子「enishi」	十日町赤倉・旧赤倉小学校
	山口紀子「net works」	
	小原典子「再生のカプセル」	
18	大久保英治「水を考える部屋」	川治
19	加治瑞穂「(Re-Analemma)←White Hole→」	川治・こんばすの森
22	彦城尚嘉「フロアイベント2009「人は木竹石にあらざ木こ竹をつぐ」	田麦
23	アントニー・ゴームリー「もうひとつの特異点」	二ツ屋
24	石塚沙矢香「うかのめ」	池沢
25	小川次郎／日本工業大学小川研究室「みらい」	鋤柄沢
26	ミルヤナ・ヴォドビア／クリスティーナ・レナード「閉ざされた庭」	南雲・なぐも原結いの里
	南雲由子「Scrap and Bride」	
27	渡辺泰幸「風の音」	土市・招魂社
28	ジャネット・カーディフ&ジョージ・ビュレス・ミラー「ストーム・ルーム」	土市
29	斉藤健+黒澤清高「みんなのくさむら」	水沢市ノ沢
30	ヘンリック・ハカンソン「音の波」	珠川・当間高原リゾート
32	ヒグマ春夫「ふれあい写真感—おもいお通じる—」	鉢
33	田島征三「鉢&田島征三・絵本と木の実の美術館」	鉢・旧真田小学校
35	水内貴英「虹色の蛇」	鉢
36	倉谷拓朴「Last Portrait - Returning to the Eternity」	名ケ山
37	小林壮「空地小屋」	名ケ山
38	ゴ・ギョンホ「反射一窓」	名ケ山・旧名ケ山小学校 (福武ハウス2009)
	越中正人「double word #28」	
	森弘治「ワークショップ／3つの行為」	
	大野智史「Primeval Forest as Maternal」	
	邸志傑「暴雨将至」	
	渡辺英司「凶鑑採集」	
	平野薫「untitled -grandmother-」	

		千葉正也「みんなで冒険しようぜ #2」	
		ヘレン・ファン・ミーネ「Pool of Tears」	
	39	武蔵野大学 水谷俊博研究室「アーチの森2009」	越後妻有交流館「キナーレ」
		中村未歩「絶対交換会」	
		原游「Sleeping Mail 時間差レター2」	
		武藤亜希子「無くしものテント」	
		三田村龍伸「大地」	
		渡貫和美「RE裂衣来瑠」	
		眞田岳彦「絲の家プロジェクト」	
	43	尾身伝吉・劉星雨「妻有のいぶき2009」	十日町市街地
	44	畑中大輔 田中雄太 栗栖良依 毛利明光「しやったあず・4」	十日町市街地・十日町シネマパラダイス
	45	林剛人丸「GO FLIGHT AIRSHIP」	十日町市街地
	46	ベアトリス・ダシェ「雨月」	十日町市街地
	47	杉浦久子+杉浦友哉+昭和女子大学杉浦ゼミ「雪ノウチ」	十日町市街地
	48	やさしい美術プロジェクト「やさしい家」と病院との連携プログラム」	十日町市街地
	277	キドラット・タヒミック「戦後のラブレター (イフガオの棚田から新潟の棚田へ、愛をこめて)」	為永～塩野間
川西 (14作品)	53	笹川かおり「囀 Kakoi」	上野
	56	ミュートス「響きあう風景」	ナカノグリーンパーク・サンパレストナカノ
	64	渡辺正範&ARTNETかわにし「大地の記憶—かざぐるまの道—」	ナカノグリーンパーク～節黒城跡
	75	岩城和哉+東京電機大学岩城研究室「FRP fabric Copse」	新町新田
	76	芝山昌也「KAMIKOANI」	仁田
	77	関口恒男「越後妻有レインボーハット2009」	節黒城跡/仁田
	80	剣持和夫「白倉庭園」	小白倉・小白倉運動公園
	81	伊藤庭花「はなの棲む家」	大白倉
	82	ロフル・ユリウス「木々(聞く)   ほぼ黒(動く)」	大白倉
	83	近藤美智子「'HOME' project」	大倉
	84	西尾美也「家族の制服」	岩瀬
	86	克魯ダイモアートプロジェクト(東京藝術大学)「克魯ダイモアートプロジェクト」	中仙田・旧仙田小学校
	87	力五山 加藤力・渡辺五大・山崎真一「還るところ」	高倉
	88	丹治嘉彦+橋本学「再生・海そして川から Vol.2」	小脇
津南 (12作品)	90	瀧澤潔「津南のためのインスタレーション—つながり—」	美雪町・関芳機織工場跡
	91	管懷賓「時を越える旅」	上野
	92	田京子「自然と生の痕跡の共鳴」	上野・上野公民館
	94	蔡國強「ドラゴン現代美術館」	上野・マウンテンパーク津南
		馬文「何処へ行き着くのか分からない、でも何処にいたのかはわかる？」	上野・カテパ〜津南、ドラゴン現代美術館
	95	李在孝「0121-1110=109061」	上野・マウンテンパーク津南
	100	滝沢達史「やまもじプロジェクト」	上野・マウンテンパーク津南「レテ」
	101	ステファン・バンツ「私たちのための庭園」	上野・マウンテンパーク津南展望台
	102	林舜龍「国境を越えて」	穴山
103	伍韶勁「Wind Chimes 風鈴」	足滝	

	104	霜鳥健二「記憶—記録」足滝の人々」	足滝	
	106	本間純「100年前」	結束・かたくりの宿	
中里 (18作品)	107	昭和女子大学藤野忠盛研究室+長岡造形大学新海研究室「里山カーブ・里山と食文化を求めて」	新屋敷	
	108	水澤尚子「ふるさと」	中里公民館貝野分館 (旧貝野保育園)	
		富永敏博「かき氷マウンテン」		
	109	磯辺行久「古信濃川の自然堤防跡はここにあった」	堀之内	
	115	小原宏貴「側溝沿いの無限大」	ミオンなかさと周辺(堀之内・宮中)	
	117	内海昭子「遠くと出会う場所」	小原	
	118	法政大学国際文化学部 稲垣立男研究室「干溝博物館」プロジェクト」	干溝	
	119	山本想太郎「建具ノニワ」	東田沢	
	120	高橋治希「蔓蔓」	東田沢	
	123	ケース・オーエンス「ストーン・フォレスト」	桔梗原	
	128	芝裕子「大地のグルグル2009—tomato—」	東田尻	
	129	青木野枝「空の粒子／西田尻」	西田尻	
	130	富山妙子「アジアを抱いて—富山妙子の全仕事展1950～2009」	角間・旧清津峡小学校	
	131	東京電機大学山本空間デザイン研究室+共立女子大学堀ゼミ「うつすいえ」	小出	
	132	山本浩二「清津峡トンネル美術館」	小出・清津峡溪谷トンネル	
	135	山田良+山田綾子+札幌市立大学山田ゼミ 「中里村重地プロジェクト/重地あぜみち学校2009 パーフェクト・アース・プロジェクト」	重地	
136	ダダン・クリスタント「カクラ・クルクル・アット・ツマリ」	清田山		
137	ヨブ・クーレワイン「温床」	田代		
松代 (70作品)	139	中村敬「伊沢和紙を育てる」	犬伏	
	144	ペルラ・クラウセ「石と花」	小荒戸	
	145	関根哲男「帰ってきた赤ふん少年」	小荒戸	
	146	キジマ真紀「ファンシー・ガーデン」	小荒戸	
	147	KITABAラド・カブ・ブラッド「まつだい「農舞台」<ラド・カブ・マブ・ブラ>		まつだい「農舞台」
		長谷川仁「蝶々の帽子」		
		寺坂建築デザイン所「つまり笠」		
		栗飯原典典+南部裕香/高知工科大学「ツマリ・コメ」 「クモ 一本の糸からはじまる宇宙」		
		天野裕夫「象二塔」(「里山アート動物園」)		
		安藤栄作「天の果実」(「里山アート動物園」)		
		大岩オスカー「マウスハウス」(「里山アート動物園」)		
		メナシェ・カディシユマン「悲しみの谷」(「里山アート動物園」)		
		北村奈津子「ある日うさぎは逃げて行った」(「里山アート動物園」)		
		小出ナオキ「cat (brown)/frog (blue)」(「里山アート動物園」)		
柴田美里「キリン／とら」(「里山アート動物園」)				
島田忠幸「対立遺伝子」(「里山アート動物園」)				
鈴木りんいち「鳥／蟻について」(「里山アート動物園」)				
谷山恭子「鳥は何羽いるか?」(「里山アート動物園」)				

	富田菜摘「鉄兵／諭吉」(「里山アート動物園」)	
	長沢明「ハネヲモツトラ」(「里山アート動物園」)	
	中村正「メリーさんの奇妙な果実」(「里山アート動物園」)	
	馬場稔郎「シンカー／ロスト／ジェラシー」(「里山アート動物園」)	
	藤原吉志子「漂流／合唱団」(「里山アート動物園」)	
148	大西治・大西雅子「ゲロンパ大合唱」	室野/まつだい「農舞台」周辺
149	小沢剛「かまぼこ型倉庫プロジェクト かまぼこ画廊」	まつだい「農舞台」周辺
	中村哲也「スカルメット」(「かまぼこ画廊」)	
	山口晃「二家」(「かまぼこ画廊」)	
	山上渡「ヨアケノバンニ」(「かまぼこ画廊」)	
	しんぞう「美しいたましい」(「かまぼこ画廊」)	
	渡辺おさむ「ヴィーナス地蔵堂」(「かまぼこ画廊」)	
	松岡映里「あのと木」(「かまぼこ画廊」)	
	魔石愛子「≡」(「かまぼこ画廊」)	
153	大杉哲也+伊藤友隆/pop-up-tokyo「みんなのこたつ」	まつだい「農舞台」周辺
156	パスカル・マルティン・タイユ「リバーズ・シティー」	松代城山
157	岩井亜希子×大場陽子「サウンド・パーク」	松代城山/まつだい「農舞台」周辺
171	チャールズ・ビラード「スペース・スリター・オーケストラ」	松代城山
175	相田明「遷移/succession」	松代城山
176	名古屋工業大学 伊藤孝紀研究室「ツマリ楽園」	松代城山
182	深川資料館通り商店街協同組合+QrrART白濱万亀「かかしのこどもたち」	松代城山/松代商店街
184	豊福亮「松代(金)城」	松代城
187	Wah(ワウ)「松代中学表現集団」	松代商店街
188	村木薫「松代商店街周辺における土壁による修景プロジェクト」	松代商店街
189	大野美穂甫「花をとどける」	松代商店街
190	ジャン＝ミッシェル・アルペローラ「映画「小屋丸」」	小屋丸
191	宇田川理翁「狐の嫁入り」	蓬平・蓬平いけばなの家
	大塚理司「風を迎えに」	
	大吉昌山「無題」	
	粕谷明弘「未定」	
	かとうさとる「妻有で陰翳礼讃」	
	下田尚利「風の栖」	
	長井理一「葉室<遊借の間>」	
	早川尚洞「月の庭」	
	日向洋一「植物に語らせるもの」	
192	古巻和芳+夜間工房「繭の家 養蚕プロジェクト」	蓬平
194	アンティエ・グメルス「内なる旅」	会沢
198	川俣正「インターローカルアートネットワークセンター」	清水・松代生涯学習センター
200	クロード・レヴェック「静寂あるいは喧騒の中で」	桐山
201	みかんぐみ+BankART1929+その他50作家「BankART妻有」	桐山

	203	スタシス&コウォジェイスキ/ヴィタシェフスキ (A+D)「訪問者」	田野倉
	204	内田あぐり+内田亜里+武蔵野美術大学日本画専攻内田ゼミ「OUR HOME—私たちの家」	田野倉
	205	造形実験カロス「田野倉環境感知器09三九郎道」	田野倉
	206	酒百宏一「LIFE works+みどりの部屋プロジェクト」	仙納
	207	日比野克彦「明後日新聞社文化事業部」	蒔平・旧蒔平小学校
	210	大谷俊一「奴奈川舎「影[eい]/来し方 行く先」	室野
	211	杉浦康益「風の砦」	室野・城川ダム公園
	213	寺田織絵「土鍋でおにぎり」	木和田原
	214	鞍掛純一・日本大学芸術学部彫刻コース有志「コロッケハウス」	星峠
	216	キャロル・マンク「峠タイム」	星峠
	217	川口豊 内藤香織「庭が生まれるところ」	星峠
松之山 (24作品)	220	ドロテー・ゴルツ「コーヒー・セレモニー」	小谷
	221	竹田直樹「里山復興事業(その1)と(その2)」 逢坂卓郎「灯光日」	小谷・三省ハウス
	223	木村政司、富田勉+日本大学芸術学部デザイン学科有志一同 「木村政司の木のつくりか・石川伸之+日本大学芸術学部学生有志による不思議な昆虫展」	「森の学校」キョロロ
	227	岡孝博「妻有岡印刷所—「印刷所の鼓動」—」	松之山
	229	東京都市大学手塚貴晴研究室+彦坂尚嘉「黎の家」	坂下
	230	岩間賢「坪野フィールドパーク “龍頭”」	坪野
	231	潮田友子「記憶の部屋 下布川の人々」	坪野
	232	塩田千春「家の記憶」	下鰈池
	233	大成哲雄/竹内美紀子「上鰈池名画館」	上鰈池
	234	クリスチャン・ボルタンスキー+ジャン・カルマン「最後の教室」	東川・上布川地区コミュニティ施設(旧東川小学校)
	235	EARTHCAPE「MHCP (メディアカル・ハーブ・マン・カフェ・プロジェクト)」	東川・上布川地区コミュニティ施設(旧東川小学校)
	236	谷山恭子「目を凝らし耳を澄ます」	中尾・鏡が池
	237	前山忠「新視界2009・湯山の家」	湯山
	243	山本健史「掃天帯土—天水越の塔—」	天水越
	244	堀川紀夫「Sky Catcher09」	大巖寺高原
	245	山田健二「雪室宿」	大巖寺高原
	252	中里繪魯洲「黒倉たまさか庵「ゆく玉くる玉」」	黒倉
	253	石田泰道「円環—命脈」	浦田
	254	月影の郷(4大学共同プロジェクト)「やねキノコ—地域の魅力、再発見」	湯之島・リバーサイド公園
	全域・ イベント 作品 (12作品)	256	アレックス・リツカーラ「日本美術陳列室」 ルーシー・ブリーチ「オーラル・ファイバー」 リチャード・トーマス「OIKOS」
269		杉田敦+art&river bank「批評家の海岸」	浦田
257		ファン・ボンルー・セルパク「サーカシアター—カンボジアぼくらの村で」	まつだい「農舞台」
258		「ミドリ祭り Green Music Festival with ノーウェア」	なぐも原・結いの里
	259	鬼太鼓座、自然生クラブ、カハナン他「BEATアジア」	まつだい「農舞台」
	261	吉田勘緑、UA、大江信行、竹本駒之助ほか	まつだい「農舞台」

		「語り伝へ唄い繋ぐ日本の心情—UA・人形浄瑠璃・能からのPeaceful Message—」	
262	森繁哉+本家・南山座、里山ダンス事務所	「松之山元気えっけのう劇場」	松之山エリア各地
264	沖縄自由学校一座・風雲	「四次芸術劇場」	まつだい「農舞台」
270	奥村智洋	「ヴァイオリンリサイタル」「ヴァイオリン&トーク」	旧清津峡小学校、うつすいえ
271	かわにし夢きやらばん	「妻有姫」	十日町市市民会館
272	村上華子	「キンシーズ！」	まつだい「農舞台」
273	磯部絵	「光のクロッキー 《Pen-Light Drawing》」	船山公民館
274	伊藤嘉朗	「ツール・ド・妻有」	越後妻有全域
276	景山健	「等身大の野外作品」	

## ■ イベント・ワークショップ一覧

- ・「しゃったあず・4」上映（連日、十日町シネマパラダイス）
- ・「遺影～彼岸に還る～」ワークショップ（連日、名ケ山写真館）
- ・世界中でひとつだけのベリージャムを作ろう（連日、ナカゴグリーンパーク）
- ・「銀河荘」夜のアート体験（連日、高倉）
- ・「critics coast・批評家の海岸」ディクショナリー（連日、湯之島）
- ・開会式（7/26、越後妻有交流館キナーレ）
- ・「しゃったあず・4」上映会（7/24～7/26、十日町市市民会館）
- ・「小屋丸」プレ上映（7/26、十日町シネマパラダイス）
- ・「水を考える部屋」ボート運行(毎週土日、川治)
- ・克雪ダイナモ「オープニング/ラウンドテーブル」（7/26、中仙田）
- ・地球と握手ワークショップ（7/26～8/30、瀧野・旧東下組小学校）
- ・絶対交換会返却会（7/26：まつだい「農舞台」、8/15：越後妻有交流館キナーレ）
- ・神楽舞（獅子舞・悪魔払・おけさ・古大神）（7/26、室野）
- ・克雪ダイナモ公開ワークショップ・展示「将来を考える：地域における芸術・文化創造」（7/27～7/28、中仙田）
- ・克雪ダイナモ 車座フォーラム「車座で語ろう：未来をつくる山の芸術・棚田の文化」（7/27、県立安塚高校松之山分校）
- ・東京総合写真専門学校 展覧会「美しい庭」（7/30～8/5、名ケ山）
- ・染色ワークショップ（7/31～毎週金土日、新水）
- ・「絵の中のぼくの村」上映会（7/31、8/14、8/28、鉢・旧真田小学校）
- ・映画「小屋丸」上映（7/31～毎週金土、十日町シネマパラダイス）
- ・ライトトラップによる虫たちの絵画（8/1、8/8、8/9 枯木又）
- ・ヒグマ春夫 パフォーマンス（8/1、8/8、8/22、8/23、8/29、鉢）
- ・ミドリ祭り Green Music Festival with NOWHERE（8/1、南雲・結いの里）
- ・光のクロッキー《Pen Light Drawing》（8/1、船山・船山公民館）
- ・奥村智洋：ヴァイオリンリサイタル（8/1、角間・旧清津峡小学校）
- ・蓬平/いけばなの家：公開制作+トーク（8/1、8/8、8/9、8/29、9/5 蓬平）
- ・タノクラートワークショップ（8/1、8/2、8/29、8/30、田野倉）
- ・棚田オーナー制度「棚田バンク」草刈り（8/1、室野）
- ・「虫を解体して構造を調べよう！」「虫ロボットを組立て誘導競技会！」（8/1、「森の学校」キョロロ）
- ・松之山元気えっけのう劇場（8/1～8/3、8/21～8/23、松之山各地）
- ・鉄をぺらぺらにするワークショップ（8/2、8/15、9/6、瀧野・旧東下組小学校）

- ・プリントアートワークショップ（8/2、8/9、十日町市街地）
- ・奥村智洋ヴァイオリン&トーク（8/2、小出）
- ・書から風景へ（8/2、上野集落公民館）
- ・等身大の野外作品（8/2、マウンテンパーク津南）
- ・土鍋でおにぎり（8/2、木和田原）
- ・詩吟と機械音（8/2、松之山）
- ・ラトビアから遠い日本へ 家庭めぐりツアー（8/2、9/6、9/13、小谷・三省ハウス）
- ・越後妻有こどもサマーキャンプ（8/3～8/6、小谷・三省ハウス他）
- ・克雪ダイナモ・アートプロジェクト 映像ワークショップ VIDEOROWANTICA（8/5、中仙田・旧仙田保育園）
- ・克雪ダイナモ・アートプロジェクト 哲学カフェ（8/6、中仙田・旧仙田保育園）
- ・沖縄自由学校一座・風雲（8/7、8/8、東川～藤倉～中尾）
- ・RE裂衣来瑠（8/7～会期中連日、越後妻有交流館キナーレ）
- ・「妻有姫」（かわにし夢きやらばん）（8/8、十日町市市民会館）
- ・「Scrap and Bride」花嫁行列（8/8、なぐも原・結いの里）
- ・風車ワークショップ（8/8、8/9、楯柄沢）
- ・蛭子と傀儡子—映像とコンサート（8/8、角間・旧清津峡小学校）
- ・船曳和代ギャラリートーク「森の通った20年～小さな芸術家を追って」（8/8、まつだい「農舞台」）
- ・谷川明男観察会「夜のクモの世界をのぞいてみよう」（8/8、まつだい「農舞台」周辺）
- ・手すき和紙を使って日本画を描こう！（8/8、田野倉）
- ・MHCP メディカル ハーブマン カフェ プロジェクト（8/8、東川）
- ・「Critic Coast—批評家の海岸」ディスカッション（8/8、8/15、8/22、8/29、9/5、浦田）
- ・どろんこプール（8/8、8/15、8/22、坪野）
- ・ツール・ド・妻有（8/9、全域）
- ・「無くしもの」探しワークショップ（8/9、8/30、越後妻有交流館キナーレ）
- ・「響きあう風景」グラスハーブコンサート（8/9、千年の森ホール）
- ・瀧澤潔 ギャラリートーク、公開制作 「身近なものから多くの発見」（8/9、美雪町）
- ・セミナー「富山さんと富山妙子を語る時間（とき）」（8/9、角間・旧清津峡小学校）
- ・沖縄自由学校一座・風雲「四次芸術劇場」（8/9、まつだい「農舞台」）
- ・サウンダラ・アート・新潟・大地の音（8/10、まつだい「農舞台」）
- ・響きあう風景ワークショップ（8/11、サンパレスナカゴ）
- ・大地のうた—拝—（8/11、まつだい「農舞台」周辺の棚田）
- ・「風」村松真衣+洋舞コース有志（洋舞）（8/12、脱皮する家、コロケハウス周辺）
- ・峠の運動会・峠の盆踊り（8/13、峠集落 脱皮する家近くの旧峠小学校校庭）
- ・サーカスシアター「カンボジア、ぼくらの村で」（8/13～16、まつだい「農舞台」）
- ・大地の芸術祭開催記念 鬼太鼓座演奏会（8/13、儀明旧小学校倉庫）
- ・カレー祭り、梵字体験（8/14～8/15、下条）
- ・貼りマル☆パ Z00ル（8/14、室野・奴奈川小学校）
- ・鬼太鼓座 三省盆踊り大会（8/14、小谷・三省ハウスグラウンド）
- ・インド音楽ライブ（8/15、下条）
- ・風の音 永田砂知子音具演奏会（8/15、土市・招魂社）
- ・体操ワークショップ（8/15～16、津南総合センター）

- ・Saitama City Ballet公演（8/15～16、美雪町）
- ・ヒビノウィーク（8/15～23、旧蒔平小学校・明後日新聞社文化事業部）
- ・峠の盆踊り（8/15、旧峠小学校）
- ・舞踏たまさか（8/15、黒倉）
- ・伊沢創作和紙であかりをつくろう（8/16、犬伏）
- ・アサッテカップ（8/16、蒔平集落内田んぼ）
- ・ワークショップ「針穴写真機で風景を撮ろう」（8/16、室野・奴奈川小）
- ・シンポジウム「自然の力と芸術の力」（8/16、室野・奴奈川小）
- ・詩の朗読と機械音（8/16、松之山）
- ・「thinking about dog's death #8」展示（8/16～17、浦田）
- ・日替わり物産展「明後日市」（8/17～23、蒔平）
- ・CIANプロジェクトフォーラム「大地の芸術祭／アート／プロジェクト？——社会に投げ出された美術の行方」（8/18～21、清水・松代生涯学習センター）
- ・里山かくれんぼ（8/19:新町新田・神明神社、8/26:蓬平集落センター、9/6:まつだい「農舞台」）
- ・鬼太鼓座 ポチョムキン 太鼓の集い（8/20、倉俣）
- ・ヒビノサミット（8/20～23、旧蒔平小学校・明後日新聞社文化事業部）
- ・井沢武司氏レクチャー「雪国における環境型住宅の可能性」（8/22、上新田・田中文男文庫）
- ・大地特別版上映会（8/22、十日町シネマパラダイス）
- ・BEATアジア（8/22、まつだい「農舞台」）
- ・ワークショップ「こだまする風景／里山の夏2009」（8/22、まつだい「農舞台」周辺）
- ・インターローカル・アート・フォーラム（8/22、清水・松代生涯学習センター）
- ・役者（飯田洋子）パフォーマンス（8/22、湯山の家）
- ・BankART1929「バタフライドリーム」（8/23、バタフライパビリオン）
- ・体操服プロジェクト（8/23、旧枯木又分校）
- ・原始未来レイヴ（8/23、節黒城跡キャンプ場）
- ・いけばなの家「いけばな里山学校」（8/23、蓬平）
- ・ライブ「こだまする風景／里山の夏2009」（8/23、まつだい「農舞台」周辺）
- ・スペース・ギター・オーケストラ ガイドツアー&ライブ（8/27、まつだい里山食堂）
- ・絵本と木の実の音楽祭「生きものの目覚め～江尻南美ピアノリサイタル～」（8/29、鉢・旧真田小学校）
- ・絹 大地からの色・稲藁ワークショップ（8/29、8/30、キナーレ2階体験工房）
- ・仁田版「万灯火」（8/29、仁田）
- ・語り伝へ唄い繋ぐ日本の心情—UA・人形浄瑠璃・能からのPeaceful Message（8/30、まつだい「農舞台」）
- ・大地の宴（9/5、ナカゴグリーンパーク）
- ・キンシーズ！（9/5、まつだい「農舞台」）
- ・MHCPワークショップ（9/5、東川）
- ・シンポジウム「地域コミュニティとアート」（9/6、干溝集会所）
- ・こたつ×こたつ（9/6、まつだい「農舞台」）
- ・日本大学芸術学部（NAP）放送学科による公開収録（9/8、農舞台ピロティ）
- ・絵本と木の実の音楽祭「かくれんぼうや、出ておいで！～2009ファイナルライブ～」（9/12、鉢・旧真田小学校）
- ・やまもじ送り（9/12、マウンテンパーク津南）
- ・舞踏能披露「精霊の王～松之山生業の事始」（9/12、松之山体育館）

- ・閉会式（9/13、まつだい「農舞台」）

■作品鑑賞バスツアー各コース内容

主催	ツアー名	運行日・ツアー内容
越後交通(株)	里山アートツアー 北回り① (平日の奇数日及び土曜、日曜運行、5,800円)	9:15越後湯沢駅→10:15十日町駅～「Wasted」～「枯木又プロジェクト」～「うぶすなの家」(昼食)、「朧衣 みしゃぐち」～「妻有の杜」ほか～「バタフライパピリオン」(車窓)～「光の館」ほか～「克雪ダイナモ・アートプロジェクト」～「花の棲む家」「木々(聞く)」～「白倉庭園」(車窓)～「FRP fabric Copse」(車窓)～18:00十日町駅→18:50越後湯沢駅
	里山アートツアー 北回り② (平日の偶数日及び土曜、日曜運行、5,800円)	9:15越後湯沢駅→10:15十日町駅～「もうひとつの特異点」～「鉢&田島征三・絵本と木の実の美術館」～「福武ハウス2009」～「まつだい農舞台」(昼食)～「OUR HOME」～「訪問者」～「BankART妻有」～「静寂あるいは喧騒の中で」～「マウンテン」(車窓)～18:00十日町駅→18:50越後湯沢駅
	里山アートツアー 南回り① (平日の奇数日及び土曜、日曜運行、5,800円)	9:15越後湯沢駅→10:15十日町駅～「ストーム・ルーム」～「うつすいえ」～ドライブインおもや(昼食)～「アジアを抱いて」～「ポチョムキン」～北東アジア芸術村「かささぎたちの家」「時を超える旅」「自然と生の痕跡の共鳴」「ドラゴン現代美術館」ほか～18:00十日町駅→18:50越後湯沢駅
	里山アートツアー 南回り② (平日の偶数日及び土曜、日曜運行、5,800円)	9:15越後湯沢駅→10:15十日町駅～「繭の家」～「蓬平いけばなの家」～「脱皮する家」,「コロッケハウス」～「森の学校キョロロ」(昼食)～「黎の家」～「夢の家」「収穫の家」など～「最後の教室」「MHCP」～「家の記憶」～「側溝沿いの無限大」～「古信濃川の自然堤防跡はここにあった」～18:00十日町駅→18:50越後湯沢駅
	ダイジェストツアー (土日運行、1日コース大人4,000円、小人2,500円、午後コース大人3,000円、小人2,000円)	10:20十日町駅～「鉢&田島征三・絵本と木の実の美術館」～「まつだい農舞台」及び松代城山作品(自由昼食)～「ステップ イン プラン」(車窓)～「森の学校キョロロ」～「家の記憶」～「最後の教室」「MHCP」～「ポチョムキン」～「たくさんの失われた窓のために」「森とつながる」「日本に向けて北を定めよ」(車窓)～17:30十日町駅→17:35越後妻有交流館キナーレ
東頸バス(株)	松代・松之山ツアー 土曜コース (土曜運行、5,800円)	9:00直江津駅→10:30まつだい 駅～「繭の家」または「蓬平いけばなの家」～「内なる旅」～「マウンテン」(車窓)～「静寂あるいは喧騒の中で」～「BankART妻有」～「まつだい農舞台」(昼食)～「OUR HOME」～「明後日新聞社文化事業部」～「脱皮する家」「コロッケハウス」～17:00まつだい 駅→18:10直江津駅
	松代・松之山ツアー 日曜コース (日曜運行、5,800円)	9:00直江津駅→10:30まつだい 駅～「風の砦」ほか～「円環一命脈」～「やねキノコ 地域の魅力、再発見。」～おふくろ館(昼食)～「夢の家」「収穫の家」～「最後の教室」「MHCP」～「家の記憶」～「上鰯池名画館」～「黎の家」～「森の学校キョロロ」～松代城山作品(車窓)～17:00まつだい 駅→18:10直江津駅

森宮交通株	津南エリアツアー (土日運行、5,800円)	10:20十日町駅→「土中にて」(土曜)、「津南のためのインスタレーション—つながり—」(日曜)、「Melting Wall」「100年前」、「かささぎたちの家」ほか、ドラゴン現代美術館 →17:50十日町駅
-------	---------------------------	--

■鑑賞タクシーモデルコース内容

	発着場所	所要時間	コース内容
①	十日町駅	90分	「枯木又プロジェクト」～「Wasted」～「千色屋」～「越後妻有交流館・キナーレ」
②		120分	「妻有田中文男文庫」ほか～「バタフライパビリオン」ほか～「うぶすなの家」～「自転車からの眺め」～「越後妻有交流館・キナーレ」
③		60分	「アスファルト・スポット」～「パッセージ」～「罎kakoi」ほか～「光の館」ほか～「越後妻有交流館・キナーレ」
④		90分	「福武ハウス2009」～「鉢&田島征三・絵本と木の実の美術館」
⑤		120分	「水を考える部屋」ほか～「フロアーイベント2009」ほか～「もうひとつの特異点」～「うかのみ」～「Scrap and Bride」ほか～「みんなのくさむら」
⑥		60分	「enishi」「net works」「再生のカプセル」
⑦	役場 津南町	60分	「100年前」「Melting Wall」
⑧		150分	「津南のためのインスタレーション—つながり—」～「時を越える旅」ほか～「国境を越えて」～「Wind Chimes 風鈴」ほか
⑨	Uモール	90分	「側溝沿いの無限大」ほか～「古信濃川の自然堤防跡はここにあった」～「遠くと出会う場所」～「干溝博物館」プロジェクト」
⑩		120分	「LIKE SWIMMING」～「大地のグルグル2009-tomato-」ほか～「アジアを抱いて—富山妙子の全仕事展1950～2009」～「うつすいえ」～「カクラ・クルクル・アット・ツマリ」～「ポチョムキン」～「エターナル」～「森とつながる」ほか～「日本に向けて北を定めよ(74° 33' 2" )」
⑪		60分	「再構築」ほか～「蔓蔓」ほか
⑫	まつだい駅	120分	「伊沢和紙を育てる」～「福武ハウス2009」～「鉢&田島征三・絵本と木の実の美術館」～「イナゴハビタンボ」
⑬		120分	「蓬平いけばなの家」～「インターローカルアートネットワークセンター」～「静寂あるいは喧騒の中で」ほか
⑭		120分	「儀明劇場—倉—」～「コロッケハウス」ほか～「奴奈川舎「影[ei]/来し方 行く先」」～「風の砦」
⑮		120分	「リトル・ユートピアン・ハウス」～「家の記憶」～「最後の教室」ほか～「黎の家」～「越後松之山「森の学校」キョロロ」
⑯		120分	「越後松之山「森の学校」キョロロ」～「夢の家」ほか～松之山温泉

■地域おもてなし事業取組団体及び事業名

No.	取組団体・地域及びおもてなし事業名
1	ヒガンバナ管理委員会「作品「ヒガンバナ」来場者へのおもてなし」
2	上川手集落「上川手集落交流おもてなし事業」
3	こんばすの会「雪ふる里“愛”」
4	水沢市ノ沢集落「水沢市ノ沢「くさむられすとらん」
5	和の集い「地元作家・職人、天職作品展」
6	十日町中央地区振興会「十日町シンポジオン観音交流ひろば」
7	仁田熊野社神輿会「大地のまつりごったくin仁田」
8	十日町サイクリング協会「ツールド・妻有参加サイクリストへ 地元の農産物・集落総出のふれあいおもてなし事業」
9	きものの集いの会「織姫茶会」
10	孟地小学校PTA「来訪者をおもてなしする伊沢応援団」
11	水沢地区振興会「水沢地区芸術祭総合案内所及び休憩所」
12	新町新田「COPSEプロジェクト」
13	色色の会「新水おもてなし事業」
14	とおかまちおきなわ架け橋事業実行委員会「とおかまちおきなわ架け橋事業」
15	大地の生野菜実行委員会「大地の生野菜」
16	名ヶ山ふるさと郷委員会「おいでよ名ヶ山プロジェクト」
17	なぐも原・結いの里「結いの里の特産品と旬な食材で来場者を歓迎」
18	南雲原コミュニティ委員会「フラワーロードで花嫁行列」
19	案山子隊「案山子隊ボランティアガイド」
20	蓬平集落「「繭の家」によく来てくれたのお」
21	交流施設のつとこい「みんな来ねえかのつとこい」
22	トークの会「だんだんどうも」
23	下条地区大地の芸術祭を盛り上げる会「大地の芸術祭下条インフォメーション設置と「下条の里山展」開催事業」
24	芋川交流広場管理組合「清津川おもてなし事業」
25	浦田地区協議会「浦田地区第4回大地の芸術祭おもてなし事業」
26	松之山温泉組合「大地の芸術祭歓迎看板事業」
27	黒倉集落「黒倉集落芸術祭おもてなし事業」
28	木和田原ほたる会「芸術祭支援と棚田案内事業」
29	小荒戸区「こあらと」
30	雪室カフェ「雪中貯蔵・雪室カフェのおもてなし」
31	十日町旅館組合「「十日町旅館組合若いしよ」によるおもてなし事業」
32	田沢第一地区振興会「冷えエ〜足浴、休足所」
33	かわにし大地の芸術祭連絡会「てつつあ まつつあプロジェクト」
34	松代お茶の会「喫茶去 お茶のおもてなし」
35	深山会「大地の芸術祭と天水越のコラボレーション」
36	女性部わかぶな会「第4回大地の芸術祭期間中の環境美化事業」
37	十日町おにぎり軍団「十日町おにぎりおもてなしアンケート」
38	十日町市本町三丁目商店街振興組合「見上げれば“しゃったあず・4”」

39	“はっくせえ” 実行委員会 “はっかくせえ” を探せ!
40	十日町市高田町一丁目商店街振興組合「コモ通りでお休みを」
41	本町西一丁目有志他協力者沢山「雪ノウチ一丁目四区パワー隊」
42	丸山町青年会「西口オアシス」
43	西部地区振興会「歓迎看板“ようこそ十日町へ”」
44	三ヶ村いきいき再生会「いきいき三ヶ村おもてなし交流事業」
45	水を考える部屋実行委員会「水を考える部屋実行委員会」
46	鉢未来フォーラム21「鉢のおもてなしはめぐりめぐって世界へ届く…」
47	東下組おもてなし隊「東下組おもてなし隊」
48	米粉工房 米土里夢「米土里夢もてなし処」
49	もてなしの会「木影で…お茶しませんか!」
50	貝野地区振興会「かき氷プロジェクト」
51	新屋敷区「あらかしき食屋敷」
52	干溝区「無料休憩所「干溝薬師茶屋」」
53	西田尻区「ほたるカフェ」
54	山美し「「大地のグルグル2009-tomato-」 収穫祭」
55	松之山温泉女将の会「アートを道しるべに【温泉散歩】日本三大薬湯の松之山温泉で癒される。」
56	松之山坪野区「下布川地区芸術祭おもてなし事業」
57	下条商工青年部会「歓迎「まずは下条の大地から～」看板及びマップ作成事業」
58	囲いのおっかあプロジェクト「囲いのおっかあ」
59	大地の芸術祭と赤倉神楽を楽しむ会「大地の芸術祭と赤倉神楽を楽しむ会」
60	新水おもてなしの会「ホッとひと駅「しっつい」ごろねができるお休み所」
61	下条商工会「ようこそ妻有へ! ウェルカムフラッグ」
62	下条地区財産管理運営委員会「楽しんで下さい第4回大地の芸術祭」
63	筋平区「筋平おもてなしプロジェクト」
64	室野城山保存会「ふるさとの宝物再発見 水と風と妖精たちの祭典」
65	ミドリ祭りおもてなし事業部「ミドリ祭り事業ゾーン」
66	江道・猿倉有志「江道・猿倉有志による芸術祭応援事業」
67	中平美人商店「「こころの花」集落で成功させる会」

■視察団体一覧（事務局把握分）

視察日	視察団体
6/12	VJC韓国旅行エージェント(韓国、～14)
7/22	(社)新潟県観光協会主催プレスツアー(～23)
7/25	クムサンギャラリー(韓国、～26)、ヘイリー文化財団(韓国、～26)、VJC韓国ジャーナリスト(韓国、～26)、森美術館
7/28	原研哉さん一行
7/29	大阪府吹田市長(～30)
7/30	新潟日報趣味の会、キドラット・タヒミック(フィリピン)、古流かたばみ会(～31)
8/1	朝倉健吾さん一行(～3)、シブヤ大学(～2)、大和花道会(～2)

8/2	草月流横浜支部、中新田図書館友の会(～3)、ノーウェア(オランダ)
8/3	女子美術大学(～4)、お茶美専門(～4)、(株)三菱総合研究所(～4)、建畠さん一行(～4)
8/4	静岡県川根本町役場
8/6	新潟日報趣味の会、阿賀野市立京ヶ瀬中学校
8/7	関西電力(～8)、AIT(～9)、東京都図画工作研究会(～8)、徳島県徳島市(～9)、山形大学和泉田ゼミ
8/8	富山妙子①(～9)、富山妙子②(～10)
8/9	プロジェクトF(～11)、長岡商工会議所
8/10	Efu(～12)
8/11	イタリア・コモ市、(社)新潟県観光協会会長
8/15	新潟市長、日本女子大学(～17)
8/16	香川県高松市長(～18)
8/17	台北市田尾町(台湾)、常総市
8/18	A造形教室
8/19	広島県尾道市議会議員(～20)
8/20	愛知県知事
8/21	香川経済同友会(～22)
8/22	小原流中パーティー
8/23	小原流金沢支部
8/24	直島島民ツアー(～26)、別府プロジェクト(～26)、千葉県市原市役所
8/25	愛媛県西予市長
8/27	香川県知事(～28)
8/28	関西電力(～29)、農大大学長、茨城県取手市長、新潟経済同友会
8/29	香川県副知事、高知工科大学、(財)地域活性化センター理事長(～30)
8/30	msb!ツアー(～9/1)、アジアリンク
9/1	行政相談員魚沼ブロック会議
9/2	瀬戸内島民+行政、(財)福武学術文化振興財団(～3)
9/3	鳥取大学地域学部附属芸術文化センター、東京都生活文化スポーツ局
9/4	企業メセナ協議会(～5)、東京都豊島区(～5)、関電&竹中(～5)、サントリー文化財団(～6)
9/5	PAOS(～6)、古流理恩会(～6)、徳島県上勝町役場(～7)、スペインのキュレーター
9/6	文化庁長官官房政策課、塩沢信用組合「信栄会」、アーキペラゴ、仙台の関さん、ヘテ財団(韓国、～8)
9/8	札幌市市民文化課(～9)、中越大震災復興支援センター
9/9	(財)福武学術文化振興財団(～10)、千葉大学工学研究科デザイン科学専攻、茨城県企画部地域計画課
9/10	ドラゴ・ジュンタンブック駐日クロアチア大使(～11)、名古屋市・(株)新東通信(～11)
9/11	駐日フランス大使(～12)
9/12	富士河口湖町
9/13	福武總一郎氏、JWDA、JTB前会長

## ■メディア掲載・報道一覧

(事務局で把握している主なもの ※発行日・放映日等がblankのものは正確な日付を把握していないもの)

新聞 (全国紙等のみ、地元新聞は割愛)		
発行日	新聞紙名	記事タイトル
1/9	読売新聞(新潟版)	観光ルネサンス 山里に活気呼び戻す 芸術祭
1/26	日本経済新聞	文化往来「越後妻有」、廃校を現代美術の拠点に
2	THE NIKKEI MAGAZINE	カラー ブルー「不可視のブルー」
4/2	朝日新聞(夕刊)	ニッポン人脈記 前衛バカ伝説⑩ 美共闘終わらぬ戦い(堀浩哉・石内都・北川フラム)
4/10	朝日新聞(新潟版)	十日町で撮影 エキストラ募集「しゅったあず・4」
4/12	朝日新聞(新潟版)	映画「しゅったあず・4」撮影 ヤジで「見せ場」 十日町エキストラ大動員
4/17	朝日新聞(新潟版)	街巻きこんで映画ロケ熱気 地域密着炊き出しも
6/26	朝日新聞(新潟版)	アサガオ、患者癒す? 愛知の病院から「嫁入り」
6/26	東京新聞	豊かな自然の中でアートで働く!新潟のつももは違う夏を 大地の芸術祭・越後妻有アートトリエンナーレ2009
7/8	朝日新聞(新潟版)	環境意識、車使わぬツアーも 電車と巡回バスで観光
7/8	朝日新聞(新潟版)	商店街「せがれたち」奮起 十日町・映画制作がきっかけ
7/9	毎日新聞	美術でできることを提示 厳しい地域 新たな誇り持てるから4回目の越後妻有「大地の芸術祭」北川フラムさんに聞く
7/18	毎日新聞(大阪版)	イベント・ミュージアムインフォメーション 新潟これからおもしろどころ第3回
7/22	朝日新聞(夕刊)	地域再生に美術の力 アートディレクター北川フラムさんに聞く「現代美術と過疎地結んだ」
7/25	産経新聞	棚田で広がる里山でアート きょうから大地の芸術祭
7/26	朝日新聞(新潟版)	「大地の芸術祭」きょう開幕 里山や廃校にアート
8/1	読売新聞(新潟版)	次世代人 向井山朋子さん 作品と行為 境界壊す
8/3	朝日新聞	大地舞台に現代アート 新潟2カ所で野外芸術祭 地域の記憶紡ぐ作品
8/6	読売新聞	大地、歴史との距離感 越後妻有アートトリエンナーレ
8/7	THE JAPAN TIMES	The "big bang" at Echigo-Tsumari Art triennial helps revitalize rural Niigata
8/12	産経新聞	空き家、廃校、アートで“再生”
8/15	朝日新聞	塩田千春展、生死交錯、視覚と音で
8/18	朝日新聞(夕刊)	よくばり湯の旅 アートを求めて里山をゆく まっただい芝峠温泉
8/20	日本経済新聞	[アートレビュー]越後妻有・大地の芸術祭 地域を潤す里山アート
8/25	毎日新聞(夕刊)	越後妻有アートトリエンナーレ報告「地域の今」を見せる造形「継続は力なり」も示す
8/28	朝日新聞(夕刊・中部地域)	原風景と溶け合う美 活性化策、地域の思い重視 大地の芸術祭/水と土の芸術祭
8/29	朝日新聞(新潟版)	《催し》きのこダンスキンシーズ
9/23	朝日新聞(新潟版)	廃校アート好評 来場者3万人増
10/17	朝日新聞(九州版)	アートの力、壁を超える 現代美術家・蔡國強さんに聞く
10/19	読売新聞	スローな旅のススメ ローカル線で実りの秋をゆく「飯山線」編/アートで里山が元気になった!
10/30	読売新聞(新潟版)	秋も「大地の芸術祭」
11/5	朝日新聞(新潟版)	なぜか人気 野外アート展
雑誌等		
発行日	出版社	雑誌名
2008/12	(株)美研インターナショナル	NODE No. 5
2008/12	(株)アシェット婦人画報社	マリ・クレール

1/17	(株)美術出版社	美術手帖2月号
2/5	(株)木楽舎	ソトコトNo.117
2/17	(株)美術出版社	美術手帖3月号
3/10	(株)昭文社	ベストドライブ関東2010
3/17	(株)美術出版社	美術手帖4月号
3/27	(財)地域創造	地域創造vol.25
2009春	(株)JTBパブリッシング	るるぶ新潟・佐渡2010
4/4	(株)木楽舎	ソトコト5月号
4月中旬	(株)JTB	JTB四季の宿泊プランガイド「旅百話」
4/17	(株)美術出版社	美術手帖5月号
4月末	(株)生活の友社	アートコレクター6月号
5/3	(株)旅行読売出版社	旅行読売6月号
5/15	(株)ポプラ社	月刊ポプラディア
5/20	(株)新潮社	旅
5/25	(株)織研新聞社	senken h(アッシュ)
5/28	(株)アシェット婦人画報社	エル・ジャポン7月号
5月	(株)昭文社	ことりっふ新潟・佐渡
6月	(社)新潟県観光協会	うまさぎっしり新潟観光通信 vol.41夏号
6/1	(株)交通新聞社	旅の手帖6月号
6/1	(株)新建築社	新建築
6/1	(株)集英社	SPURLUXE
6/1	CNプレイガイド	セブンイレブンパンフレット6月号
6/5	(株)アートイット	ART iT
6/5	(株)風土社	チルチンびと
6/6	(株)JTBパブリッシング	大人の遠足magazine2009夏号
6/6	(株)日経BP社	日経おとなのOFF
6/6	角川メディアハウス	「T.」no.6
6/10	(株)美研インターナショナル	NODE No.7
6/11	(株)角川マーケティング	ChouChou 6/25号
6/12	スターツ出版(株)	オズマガジン7月号
6/16	日本テレビ放送網(株)	3分クッキング
6/18	(株)日経BP社	日経Kids+ 8月号
6/18	(株)八重洲出版	サイクルスポーツ
6/18	ぴあ(株)	ぴあ
6/19	(株)当間高原リゾート	あてま通信2009夏号
6/20	(株)アルク	韓国語ジャーナル29号
6/20	(株)ヤック企画	ひらがなタイムズ
6/23	(株)マルモ出版	ランドスケープデザイン
6/25	(株)ニューズ・ライン	新潟Komachi 7月号
6/25	東日本旅客鉄道(株)	大人の休日倶楽部ジパング7月号

6/30	(株)プロジェクト	楽遊人vol. 23
	湯沢ぐらし事務局	湯沢ぐらし夏号
7月	(株)マガジンハウス	BRUTUS
	(株)扶桑社	Numéro TOKYO
	(株)クレヨンハウス	クーヨン
7月	(株)光文社	HERS
7月	(株)アシェット婦人画報社	別冊アトリエ 芸大美大をめざす人へ
7月	ぴあ(株)	ぴあ
7月	(株)ギャラリーステーション	月刊ギャラリー
7月	(株)アシェット婦人画報社	エル・デコ
7月	(株)宣伝会議	ブレーン8月号
7月	文化出版局	ミセス
7/1	(株)JTBパブリッシング	タビリエ 16 新潟佐渡
7/1	(株)誠文堂新光社	建築ノートNo. 7
7/1	(株)リカルトメディアコミュニケーションズ	アクティブじゃらん
7/1	ほくほく線沿線地域振興連絡協議会	ほくほくmagazine 37号
7/1	(株)アクシス	AXIS
7/1	(株)北都	DEN vol.9 2009夏号
7/2	(株)旅行読売出版社	旅行読売8月号
7/2	(株)オレンジページ	オレンジページ
7/3	(株)ニュース・ライン	WEEK!7.3号
7/5	(株)木楽舎	ソトコト8月号
7/10	(株)ベストセラーズ	Men's JOKER
7/10	(株)シー・エー・ピー	Takt no.116
7/11	(株)麗人社	美術屋・百兵衛
7/13	(株)日経BP社	日経アーキテクチュア
7/15	(株)建築資料研究社	CONFORT
7/15	国土交通省	人と国土21 (7月号)
7/15	(株)朝日新聞出版	AERA with Baby 8月号
7/15	(株)ケー・シー・シー	新潟情報vol. 550
7/17	(株)金曜日	週刊金曜日
7/17	(株)美術出版社	美術手帖8月号
7/18	(株)毎日コミュニケーションズ	Web Designing
7/18	(株)新潮社	旅9月号
7/20	(株)新潟日報事業者出版部	月刊キャレル8月号
7/20	(株)阪急コミュニケーションズ	フィガロジャポン
7/20	(株)生活の友社	美術の窓 8月号
7/21	(株)リビング・デザインセンター	SUSU—素住—
7/23	(株)京阪神エルマガジン社	SAVVY
7/24	(株)集英社	UOMO

7/25	(株)角川SSコミュニケーションズ	レタスクラブ 8/10号
7/25	(株) ニューズ・ライン	月刊新潟Komachi
7/25	(株) ジョイフルタウン	月刊こいがたタウン情報 8月号
7/26	(株) 自遊人	自遊人 9月号
7/28	カエルム(株)	NYLON JAPAN 9月号
7/28	コンデナストジャパン	ヴォーグニッポン 9月号
7/28	(株) アシエツト婦人画報社	エル・ジャポン 9月号
7/28	(株) 角川SSコミュニケーションズ	毎日が発見
7/30	(株) 新潮社	週刊新潮
7/31	(株) JTBパブリッシング	ノジュール 8月号
8/1	建築ジャーナル	建築ジャーナル 8
8/1	(株) 集英社	éclat
8/1	(株) ネコ・パブリッシング	鉄道旅行
8/1	(株) 阪急コミュニケーションズ	pen
8/1	(株) 旅行読売出版社	旅行読売 8月号
8/1	(株) 集英社	marisol 9月号
8/1	(株) ぎょうせい	月刊ガバナンス
8/5	(株) 木楽舎	ソトコト 9月号
8/6	新潟県	県民だより夏号
8/7	(株) ニューズ・ライン	WEEK! 8.7号
8/7	(株) 小学館	プレシヤス 9月号
8/7	(株) 角川マガジズ	花時間 9月号
8/10	(株) 中央公論新社	中央公論 9月号
8/13	びあ(株)	びあ
8/17	(株) 美術出版社	美術手帖 9月号
8/19	(株) 建築資料研究社	住宅建築 9月号
8/20	(株) 新潟日報事業者出版部	月刊キャレル 9月号
8/25	(株) 河出書房新社	+81
8/26	(株) 双葉社	つくる陶磁郎
8/28	プレビジョン	spoon10月号
8/28	(有) 東京ノーティスボード	TOKYO NOTICE BOARD 28 AUG 2009
9/1	(株) 小学館	小学3年生 9月号
9/1	(株) 小学館	小学4年生 9月号
9/1	(株) 新建築社	新建築 9月号
9/3	(株) 京阪神エルマガジン社	ART (MUSEUM) AROUND TOKYO
9/7	(株) アシエツト婦人画報社	エル・デコ
9/8	(株) サンケイリビング新聞社	KANSAI 1週間 no. 272
9/10	(株) 美研インターナショナル	NODE
9/15	(株) ユーキャン	趣味の水墨画
9/15	(株) モーフィング	PARTNER 011 autumn

9/20	(株)生活の友社	美術の窓 10
9/28	(株)商店建築社	商店建築10月号
9/28	(株)ダイヤモンド社	週刊ダイヤモンド10/3号
9月	(株)ニューズ・ライン	新潟&近県ドライブ：最新版2009-2010
10/1	建築ジャーナル	建築ジャーナル10
10/1	(株)旅行読売出版社	旅行読売10月号
10/1	(株)ゲイン	KELLY10月号
10/20	(株)新潟日報事業者出版部	月刊キャレル11月号
	(株)アスク	月刊ほっとパル
11/10	総合ユニコム(株)	季刊エンターテイメントビジネスno. 26
11/20	(株)まちなみカントリープレス	KURA 11月号 No.95
外国紙・誌		
発行日	発行国・地域	掲載紙・誌名
4/22	台湾	中国時報
6月	香港	明日風尚MING
7月	韓国	ヘラルド経済
7月	韓国	国民日報
7月	韓国	国民日報
7月	韓国	中央日報
7月	韓国	東亜日報
7月	韓国	文化日報
7/15	香港	needs Magazine
8/1	イギリス	Guardian
8/7	フランス	Le Monde
8/8・9	オーストラリア	The Sydney Morning Herald
8/10	香港	Weekend Weekly
8/14	香港	U Magazine
9/2	UAE	The National
June/July	インドネシア	DestinAsian magazine
		今芸術祭
9月	フランス	PHOTO
7月	フィンランド	MONDO
	中国	Art Monthly
8月	韓国	PUBLIC ART
9/3	イギリス	BBC Radio4 (ラジオ)
12月	オーストラリア	Art and Australia Journal
2010予定	オーストラリア	Artlink
2010予定	オーストラリア	Beaux Art
2010予定	オランダ	VPRO (オランダ公共テレビ局)
	アメリカ	Art Asia Pacific

10月	フランス	Art Press
	韓国	月刊美術
テレビ		
放映日	テレビ局名	番組名
1/4	東京放送(TBS)	名作の誕生
1/11	テレビ朝日	にほんの里100選
2/26	NHK新潟	新潟ニュース610
2/26	中部放送(CBC)	イッポウ
3/20	TBS	はなまるマーケット
4/14	NHK	いっと6けん
4/14	NHK新潟	新潟ニュース610
4/30	NHK	おはよう日本
7/4	毎日放送(MBS)	知っとこ!
7/4	日本テレビ	ガレッジ旅行社(関東ローカル)
7/16	TeNYテレビ新潟	夕方ワイド新潟一番の「テレビ伝言板」
7/22	テレビ東京	商品降臨
7/23	BS朝日	お昼のNewsAccess
7/26	NHK	ニュース7
7/27~31	NHK新潟	新潟ニュース610
7/29	NHK	おはよう日本
8/1	テレビ東京	土曜スペシャル 乗り放題!お得旅!
8/5	NHK新潟	新潟ニュース610
8/9	テレビ朝日	旅の香り
8/10	NHK	おはよう日本
8/12	山陽放送(RSK)	世界が注目!海と里山の芸術祭
8/14	NHK新潟	新潟ニュース610
8/15	BSN新潟放送	“大地の芸術祭” deドキドキさんぽ
8/16	TeNYテレビ新潟	アートが紡ぐ地域の元気~第4回大地の芸術祭~
8/18	NHK総合	おはよう日本
8/18	日本テレビ	ニュースリアルタイム
8/22	NST	夏列島…格安プラン乗り放題をフル活用でお得旅
8/22	NHK教育	ヒミツのちからんど(再放送9/5)
8/23	NHK教育	日曜美術館(再放送8/30)
9/1	テレビ東京系列	ワールドビジネスサテライト
9/19	BS NHK	デジタル・スタジアム#364
11/5	日本テレビ	おもいっきりDON!
11/14	NHK	ワンダー×ワンダー(再放送11/26)
12/13	NHK BS-hi	ハイビジョン特集
ラジオ局		
放送日	ラジオ局名	番組名

6/16	NHKラジオ	ラジオ深夜便
7/19	FM PORT	ヒロ&ヒロ 新潟ステキ再発見!
7/25	BSNラジオ	ほくほく線で一直線
8/8	J-WAVE	「MODAISTA」内「IYEMON T-Style café」
8/10	J-WAVE	RENDEZ-VOUS
8/11	J-WAVE	ブームタウン
8/15	FM PORT	MOVE ON STREET
8/29	BSNラジオ	ほくほく線で一直線
8/31	JFMネットワーク	Flowers
10/3	J-WAVE	MODAISTA
11/2～6	J-WAVE	Share Smile
Web、メールマガジン等		
アップ日等	サイト名等	
5月下旬	Webマガジン「旅色」	
4/28	日韓文化交流カレンダー	
5/25	センケンアッシュ	
	新潟県庁	
7/1	グラフTEPCO	
	R25.jp	
7/22	HONDAインターナビ「青空BOOK」自然体験&環境イベント	
7/19	Webdice	
10/30	外務省地方連携室メールマガジン「グローバル通信」第10号	

■市報とおかまち「だんだん」掲載記事タイトル・内容一覧

号	記事タイトル・内容・掲載ページ
4/25	大地の芸術祭企画発表会(2～3頁)
5/10	みんなの力で芸術祭をPRしよう、パスポートの優待割引に参加するお店・施設を募集中、各エリア作品紹介制作レポート(4～6頁)
5/25	地域おもてなし事業補助金 皆さんのアイデアを募集中!、各エリア作品制作レポート(6～7頁)
6/10	大地の芸術祭作品鑑賞バスツアー情報、各エリア作品制作レポート(2～4頁)
6/25	便利なシャトルタクシーをご利用ください!、各エリア作品制作レポート(10～12頁)
7/10	「しゃったあず・4」地元先行上映会を決定!、各エリア作品制作レポート(8～10頁)
7/25	7月26日(日)の開催に向けてこへび隊ガイド研修ツアー開催!、会期中半の注目イベント、各エリア作品制作レポート(2～5頁)
8/10	第4回大地の芸術祭はじまる、第4回大地の芸術祭盛大に開幕!会期中盤の注目イベント(1～3頁)
8/25	楽しさ倍増!各地で市民のおもてなし(4～5頁)
9/10	芸術祭を引き立てる多彩なイベント(4～5頁)
9/25	17万本のつながり、第4回大地の芸術祭閉幕、大地の芸術祭2009秋版、芸術祭に対する皆さ

	んの声を聞かせてください（1～5頁）
10/10	数字で見る第4回大地の芸術祭、大地の芸術祭2009秋版ボランティアスタッフ募集中（6～7頁）

■広報つなん掲載記事タイトル・内容一覧

号	記事タイトル・内容
5/20	芸術祭通信（やまもじプロジェクト表参道でスタート）（9頁）
6/20	芸術祭通信No. 2（大地の芸術祭作品鑑賞バスツアー情報、津南エリア作品情報）（10～11頁）
7/20	特集1 もうすぐはじまるよ大地の芸術祭（1～9頁）
8/20	芸術祭に連れてってーガイドブックだけじゃわからない芸術祭作品の楽しみかたー（2～7頁）
9/20	1万人の願いを込めて山もえる。やまもじプロジェクト完。（1頁）

■各種アンケート

（1）大地の芸術祭実行委員対象アンケート

（対象者＝大地の芸術祭実行委員81人※行政の実行委員は対象外とした。回答者＝69人）

問1. 「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ 2009」は、成功だったと感じていますか。

ア 成功だった	62.7%
イ どちらかといえば成功だった	37.3%
ウ どちらかといえば成功ではなかった	0.0%
エ 成功ではなかった	0.0%

問2. 今回の大地の芸術祭によって、当地域が活性化したと感じていますか。

ア 感じている	53.7%
イ どちらかといえば感じている	40.3%
ウ どちらかといえば感じていない	4.5%
エ 感じていない	1.5%

問3. 問2で「感じている」または「どちらかといえば感じている」と答えた方のみお答えください。具体的には、地域がどのような面で活性化されたと感じていますか。（複数回答可）

ア 作品制作などを通して、集落や町内など地域コミュニティの活動が活発になった	62.9%
イ 芸術祭への関わりを通して、市民・町民のまちづくりに対する意識が高まった	50.0%
ウ 芸術祭事業及び関連事業の発注により、地元経済が活性化した	21.0%
エ お店などの売上げが増え、地元経済が活性化した	35.5%
オ 来訪者により賑わいが生まれ、街の雰囲気明るくなった	64.5%
カ 新たな芸術祭作品の設置により、観光資源や地域の魅力が増えた	45.2%
キ 新たな芸術祭作品の設置により、文化的な環境が豊かになった	27.4%
ク その他	9.7%

問4. 大地の芸術祭は、次回以降も継続して開催すべきだと考えていますか。

ア 継続すべき	73.5%
イ どちらかといえば継続すべき	23.5%
ウ どちらかといえば継続すべきではない	1.5%
エ 継続すべきではない	1.5%

問5. 問4で「継続すべき」または「どちらかといえば継続すべき」と答えた方のみお答えください。4回目以降も継続して開催するとしたら、どのようなあり方で継続すべきだと考えますか。

ア 従来どおりのあり方で開催			41.0%
見直して開催 イ 従来 のあり方 を	a. 予算規模を見直す	拡大の方向で	13.1%
		縮小の方向で	11.5%
	b. 作品数・作家数を見直す	拡大の方向で	8.2%
		縮小の方向で	18.0%
	c. 運営主体・体制を変える		6.6%
	d. その他		23.0%

問6. 問4で「継続すべきではない」「どちらかといえば継続すべきではない」と答えた方のみお答えください。継続すべきではないと思われる理由を下の記述欄にご自由にお書きください。

(以下、原文ママ)

○1. 地域振興の観点

- ・一過性又は、一時的なイベントになっており、地域住民の日常的な環境改善や恒常性があるイベントになっていないと考える。例えば、経済効果では、来客数が増加したことは良いと考えるが、雇用の創出にはいたっていない。都会の人の一時的な楽しみにボランティアという都合の良い言葉に利用されている。

2. 運営

- ・全国的なイベントとは名ばかりで、運営組織は大変「おそまつ」ではないか。※次回は協力したくない!!

○たしかに人が来市しているが経済的に町・市にお金が落ちている所は一部で全体的には1億円の投資のわりには効果はいかがな物かなと思う。観光面を始め同じ十日町市内でもかく差が出ている事はたしかです。こうゆう物は市内の〇%の人が感じたら成功とえるのか疑問です。沈む街 起きる街のさかえ目でしょう!!

○雑訳、中条の作品が芸術祭参加作品でないことへの不満が多くありました。

## (2) 作品設置集落・町内に対するアンケート

(対象者=新作品の設置・継続作品の展開があった集落・町内の代表者80人。回答者=64人)

問1. あなたの集落・町内では、芸術祭の作品が制作・設置されることを希望していましたか。それとも希望していませんでしたか。

ア 大いに希望していた	15.9%
イ どちらかといえば希望していた	42.9%
ウ どちらかといえば希望していなかった	28.6%
エ 全く希望していなかった	12.7%

問2. あなたの集落・町内では、芸術祭の作品が制作・設置されるにあたり、集落・町内として制作作業や設置作業などに協力する動きがありましたか。それともありませんでしたか。

ア 大いに協力する動きがあった	33.3%
イ いくらか協力する動きがあった	49.2%
ウ あまり協力する動きはなかった	12.7%

エ 全く協力する動きはなかった	4.8%
-----------------	------

問3. 問2で「ア」または「イ」と答えた集落・町内のみお答えください。集落・町内として作品の制作・設置などに協力する動きが生まれたきっかけは何ですか。

ア 集落・町内の住中で、自発的に協力の動きが起きたから	25.0%
イ 市役所・役場の担当者から協力の要請があったから	12.5%
ウ (株)アートフロントギャラリーの担当者から協力の要請があったから	25.0%
エ 作品を制作する作家本人から協力の要請があったから	35.4%
オ その他	2.1%

問4. あなたの集落・町内に大地の芸術祭作品が設置されて良かったと感じていますか。それとも良くなかったと感じていますか。

ア 良かったと感じている	40.6%
イ どちらかといえば良かったと感じている	43.8%
ウ どちらかといえば良くなかったと感じている	12.5%
エ 良くなかったと感じている	3.1%

問5. 問4で「ア」または「イ」と答えた集落・町内のみお答えください。作品が設置されて良かったと感じているのは、どんなことですか。(複数回答可)

ア 作品制作作業などを通して、地域内の人間関係が深まった	35.3%
イ 作品制作作業などを通して、地域内の活動が活発になった	29.4%
ウ 作品制作作業などを通して、作家やこへび隊など外部の人との交流が生まれた	64.7%
エ 作品設置により地域内の文化環境が豊かになった	9.8%
オ 作品鑑賞者が多く訪れ、地域に賑わいが生まれた	62.7%
カ 作品設置に関連して、地域内・地域周辺の道路や駐車場などインフラが整備された	7.8%
キ その他	2.0%

問6. 問4で「ウ」または「エ」と答えた集落・町内のみお答えください。作品が設置されて良くなかったと感じているのは、どんなことですか。(複数回答可)

ア 作品制作作業などのために、地域内の人間関係に不和が生じた	30%
イ 作品制作作業などのために、他の地域活動が停滞した	10%
ウ 作家やこへび隊など外部の人が地域に入ったため、地域に混乱が生じた	0%
エ 作品の設置により地域内の景観が乱れた	10%
オ 芸術祭来訪客のマナーが悪く、地域が迷惑をこうむった	20%
カ 芸術祭来訪客のマイカーやツアーバスが混雑し、地域住民の交通に支障をきたした	40%
キ その他	20%

問7. あなたの町内・集落としては、大地の芸術祭を継続開催してほしいと考えていますか？それとも今回で事業を終了してほしいと考えていますか。

ア ぜひ継続開催してほしい	18.3%
イ どちらかといえば継続開催してほしい	51.7%
ウ どちらかといえば事業を終了してほしい	28.3%
エ ぜひ事業を終了してほしい	1.7%

問8. 今回の大地の芸術祭に関わった集落・町内として、大地の芸術祭の運営のあり方や今後の方向性などに対し、ご意見やご要望がありましたらご自由にお書きください。

(以下、原文ママ)

- ・今回のような「おもてなし事業」の継続をお願いしたい。芸術家、集落ともに「お金があればなー」ということもありますので！
- ・とに角、人が来る事は活気が出て良い事です。
- ・出来れば十日町の住人がもっと関心を持ってもらいたかったです。(作品の無い地域は無関心の人が多かった様に感じられました。)
- ・大地の芸術祭という割には、屋内の作品が多い。廃校や木材、旧民家を利用している分、「大地」と言えるかもしれないけど・・・。
- ・一部の作家かもしれないけれど、もう少し地域の集まりに顔を出してコミュニケーションをとってもらえればありがたい。
- ・次回もぜひ開催をお願いしたいと思います。でも私の部落の今後の管理をお願いします。空家の場合、一番困るのは冬の雪の問題です。雪囲いや雪掘り等の問題、誰が責任者なのか、経費はどうなるのか心配です。長く続けるにはそれなりの経ヒの計上がなければ、部落の人達もなかなか問題になるところであります。
- ・空家に展開された作品の集積した所を設置したら良いと思う。
- ・消えて行く作品がもったいない物が多く、財産として(特に人気の物に限定)残したらどうでしょうか？
- ・大いに希望し、大いに協力する動きがあったが、町中に作品が無く、不満の声が多かったが、おもてなしでコミュニティが図られたと思っている。
- ・お金の問題(地域として市・県補助がほしい。作家のみいい事ではだめ。)
- ・作品の良し悪しがあり。
- ・後片付等しない(作家、こへび隊等)地域まかせ
- ・基本的には魚沼の自然の山河はそのままが良い。変な色彩は似合わない。
- ・1. 作家とのコミュニケーションがよくとれたと思います。
- ・2. 集落の2割の負担は大変です。
- ・3. 事務局との話し合いがまずかった。(説明不足です。)
- ・今後、継続するにわ集落に経済的なプラス免がなかったら、だめだ。
- ・農舞台の関係者は都会の出身者が殆んどのためか、話術は上手いが誠意が少しだけ欠けていたと思われる。多忙らしかったので止めを得なかったかも知らないですが。
- ・受付に関する申し送りがギクシヤクしていた。
- ・「大地の芸術祭」の主旨には賛同し、作品の設置によって、芸術に対する理解と興味も増し、また外部の人達(特に芸術家)との交流も深まり、地域に賑わいも見られたが、集落の人達は、自分の生活が多忙で、地域興こしの事業を立ち上げるゆとりも気力もなく、折角の交流人口の増加(約5,000人の見学者)を活かすことができなかつた。今後継続する場所は、集落独自の発想や工夫が必要だと痛感している。笛吹けど踊らず・・・に終わらせたくない。
- ・あまり集落の人きたいしてもらってもこまる。
- ・旧仙田小学校が3月末で閉校となり地区民が気持ちの切り替え(小学校の思い出)が出来ない時に開催とはいかがなものか。
- ・高令化した、過疎の小集落にこれ以上負担をかけないでほしい。
- ・ボランティア謝礼金(日当)の額をもう少し上げてもらいたい。

- ・こへび隊の人数が少なかった。
- ・町内では、大地の芸術祭に賛成派と反対派がいます。賛成派は、たいへん盛り上がっているのですが、そうでない人は冷やかに見まもっています。したがって芸術祭で人間関係が深まったというより、亀裂が生じている状態です。反対派は静かにしていますので、案外多いのかもしれませんが。町内としては、芸術祭が来ない方が平和であったのかもしれませんが。
- ・集落としては集落草刈作業の懇親慰労会に飛び入り参加してもらった程度。支所担当者から頼まれた2軒が個人的に協力。高齢化が進み、今後も集落として取り組むことは困難に思われる。
- ・コーディネーターの方(?)と制作者の人との話がかなり食い違っていて、地域としても協力してきましたが、日程の変更が多く振り回された感もありました。
- ・真田小学校を美術館として、今後どのように長く活かしていくか、作家と地域でビジョンを共通理解していくことが、大事なことかと思えます。
- ・一般の皆様方にも分かる様な大衆向きの作品を展示して頂きたい。
- ・地域、集落では、平日などは、仕事している人がほとんどで駐車場の管理をする人がいないのでどこでも、駐停車する人がいて、集落などの人が通れなくてこまった事が、たびたびあったので今後気をつけてほしい。
- ・芸術祭の運営について、集落や町内会等におしつけるやり方は、好ましくない。自然体で望(?)むようにしてほしい。今回集落として、看板等の設置に協力できて良かったと思う。
- ・大地の芸術祭は、今後も続けていってもらいたい。
- ・「おもてなし」をやっている所では、どこでも土産が買えるようになってほしい(ストラップ、Tシャツ、地元名産等)
- ・次回芸術祭では「ゆるキャラ」を制作してはどうか?
- ・37.5万人で満足せず50万、100万人目標にがんばってもらいたい。
- ・整備の名の元に集落からの負担徴収を止めてもらいたい。小原区では、年間予算を組んで集落運営を行っているので計画外の工事費などの負担を請求されても区の理解を得られません。悪い言い方をすれば業者は勝手に整備とし、その代金を区に請求するなど区としてはたいへん迷惑な事業であったとの意見が多くありました。

### (3) 地元商業者対象アンケート

(対象者=十日町市・津南町内の宿泊施設・飲食店・ガソリンスタンド・コンビニエンスストア  
 経営者445人、有効回答者=226人)

問1. 今回の大地の芸術祭会期中(7月26日~9月13日)の営業実績・売上は、前年度の同時期に比べて、どのくらいの増減がありましたか?

ア 0~5%増加	30.7%	カ 0~5%減少	9.9%
イ 5~10%増加	19.8%	キ 5~10%減少	4.7%
ウ 10~15%増加	6.6%	ク 10~15%減少	5.2%
エ 15~20%増加	6.1%	ケ 15~20%減少	1.4%
オ 20%以上増加	12.3%	コ 20%以上減少	2.8%

問2. 問1でお答えいただいた営業実績・売上の増減には、大地の芸術祭の効果があったと考え

ていますか？

ア 大いにあった	31.2%
イ 多少あった	39.8%
ウ 特になかった	29.0%

問3. 今後も「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」を継続開催してほしいと考えていますか？それとも今回で事業を終了してほしいと考えていますか？

ア ぜひ継続開催してほしい	55.3%
イ どちらかといえば継続開催してほしい	35.3%
ウ どちらかといえば事業を終了してほしい	6.0%
エ ぜひ事業を終了してほしい	3.3%

問4. 大地の芸術祭に対するご意見・ご感想がありましたら、下の欄にご記入ください。

(以下、原文ママ)

- ・市街地の商店(?)はカヤの外。中心地での作品を増やすことと、駅でのバス誘導も片寄らないように……。
- ・新しい企画を入れて更なるレベルアップを！
- ・パンフレットがあれば、あらかじめ配布してほしい。(ガソリンスタンドです。今回、給油時、作品の場所を問われる事が多々ありました。)
- ・私共の店では、今迄も大地の芸術祭はあまり関係ありません。でも、開催に反対するつもりはありません。
- ・芸術祭のパンフレットとか地図を置いてほしい。(お客様用に)
- ・期間が短いためまわりきれなかった。
- ・ごくろうさまです。妻有地域を全国に発信するのは、大地の芸術祭より他に無いと思う。若い人達(学生含む)が長期にかかわらず来る祭りはこの外に無い。(一般食堂)
- ・私どもの地域は芸術作品はありませんでしたので、商売の売上は伸びませんでした。作品展示にあった地域の活性に多いに継がった事でしょう!!おつかれ様でした。次回開催を待っています。
- ・パンフレットも多くありましたので、お客様にいろいろ説明することが出来ました。有難うございました。
- ・他県の人達に十日町に来てもらうのは、いい事だと思う。
- ・在来TV局(マスコミ)の活用。
- ・不景気といわれる今の世の中、遊び心のある事、面白い事いわば文化と芸術はおのずと人が集まり、経済効果が出ることを実感しました。大地の芸術祭という雄大なイベントはテーマは、人と人が出会う、人の和を広げる、この地を知ってもらうことだと思う。そして自分自身をみがくことが人が集まると私は思う。
- ・パンフレットが無く、説明するのが大変でした。前もって部数があれば良かったかなと思います。大変御苦労様でした。
- ・里山アートだからしかたないが、市の中心地に目玉になるアート作品がないのが残念。
- ・この不況の中での芸術祭は大変よいことと思う。
- ・市としての利息がある様なら、続けられれば良いと思います。
- ・やはり交通の悪さが最大の問題であると思う。カーナビでさがせる様に何か目印の電話番号等がほしいとの意見が多く有りました。特に山間地に行く時、ほとんどの方がカー

ナビ等で移動しているので次回の課題として下さい。特に今回はお金を使わない様にしていた様に思います!!

- ・地域外の方とこれほど交流する機会には他にありません。さらなる推進を切望致します。
- ・大地の芸術祭開催は大変良かったが、十日町市は自然豊かであるのにもかかわらず、作品が景観を損ねてしまう。大失敗と言う声も、たくさん観光客の方から耳にしました。(こうなっちゃうと十日町も駄目だね、とも言われています。)自然の物だけを使った作品作りをしていかなければ、いずれ大きな観光地の様にすたれて行ってしまわないのでしょうか?観光にたずさわる者としてお客様に来て頂き、ありがたいのですが、難しい課題と言えらと思います。
- ・観光で来市する人をふえるイベントの継続をお願いします。
- ・今回の大地の芸術祭のお客様の意見は、旧市街地に作品が少なく移動手段に困った人が多くみられました!!十日町市の広さを知らない。
- ・パスポート代金が市内との差が大きいので、とびっくりされていました。
- ・町の活性化に繋がると思います。十日町の人達の人情味、温かさ、来市された方々が又来たいと口々にしてお帰りになった事、芸術祭に地元の人々の協力もあちこちで見かけました。この芸術祭が十日町を代表する祭の一部となっていると思います。ぜひ次回が又開催される事を願います。
- ・昼間の飲食業関係その他の商店には効果があった様に思われるので、継続開催にしてほしいですね。十日町全体の為にも……。
- ・店は中条です。中条には極端に作品が少なく、芸術祭効果はほとんどありませんでした。作品の展示場所を市内均等にしてほしいです。
- ・裏通りで営業しておりますが、大地の芸術の客 今回は一人も来ませんでした。まいりました!
- ・行事をすることは大変な事ですが、芸術の事は良くわかりません。
- ・芸術祭の賛否両論ありますが、続けることが一番。予算がないから、やめるとか、考えるのはやめてほしい。この地域に人が入ることはいいことではないですか。続けることで知名度は上がります。
- ・看板表示をもっと解りやすくしたほうがいい。
- ・長い間ご苦労様でした。皆々様に宜しくお伝え下さい。
- ・パスポートは旅館に置いても購入者が無に近い。
- ・※案内する為の情報をもっとないと、案内できない。
- ・無料の簡単な地図があればいいと思った。
- ・4回目と言う事もあつたり高速道路1000円もあり、大変忙しい思いをさせて頂き、ありがたかったです。お客様とのふれあいもとても楽しかったです。ぜひ、5回目の開催も実現してほしいです。パートさん10名も同意見です。
- ・若い人達がくることにより、若いパワーを多量にもらった。とにかく、人から来てもらうということは、地元が元気になる一番の早道だと思う。作家さんとふれあつたりとても楽しかった。地元を少しでも多くの人に知ってもらっただけでもよかつたと思つている。また、よろしくをお願いします。
- ・案内看板(矢印)が小さくて見づらい。
- ・案内看板(矢印)が簡略しすぎて、わかりづらい。

- ・各作品の周辺の拡大した案内地図があれば良いと思う。
- ・皆様の努力で四回目が無事終了しました。有難うございました。多大な準備等々あると思いますが地域が活気づくという事実は本当に嬉しい限りです。是非とも継続をお願いしたいし又出来る限りのお手伝いはしたいと思います。
- ・もっと地元の人が積極的に参加して、見学客の人たちを楽しませてもいいのではないかと、特に私どもの地域では、
- ・自分では足の弱さで行けませんでした。町のためには大変好い事と思います。
- ・旧中里地区の案内等の看板などが分かりづらいという県外のお客様が多かった。
- ・大変良かったです。有りがとうございました。
- ・土、日曜日に見に来る人がけっこういました。
- ・こへびの人達とか芸術祭の前から、食べに来たりしました。こへびさん達が、けっこうまわりの人達に店があることを言って下さったみたいで、学生さんとか、手伝って下さっている人達が食べに来てくれました。
- ・店に芸術祭の写真をかざっておいたら、たくさんの人達が見ていました。(本にして2〜3冊。300〜400枚くらい)
- ・関口市長が公約した、どのようなように入込客を迎えることが、完ぺきに達成されました。しかし、行政職員はぜんぜん「チエ」を出していない。ダメだ。
- ・十日町駅の観光協会の人達がすばらしかった。
- ・4回目ということと、市長が変わったことにより、メディアの使い方がよかったものと思う。(テレビ、雑誌等)
- ・地元の人は無料でお願いしたいです。
- ・作品のあった所は、売上がかなり良かったようです。市内全体に作品ができるといいですね。
- ・ごめんなさい。個人的に芸術・文化に「キョウミ」がないので……。それと上記で答えた様に自分の商売に変化がないので……。
- ・別の予算に力を入れてほしい。福祉や介護、恒久的な景気回復の対策(単発的なものでなくて……)。職員の削減など……
- ・シャトルバスの平日運行をお願いしたい。(本数が少なくても良いから)
- ・期間の変更など早期に連絡して欲しい。
- ・4回目という事で、とてもスムーズに行った様な気がします。長野県、山形県の方々が多くなり、とても嬉しく思いました。
- ・芸術作品がある場所と無い場所で大きく違いがあると思います。
- ・回を重ねることにより定着して来たことが大きい。2次交通の企画が今回利用しやすいようになって良かった。エージェントとの協賛が効を奏したと思う。
- ・もっと詳しい案内がほしかったです。
- ・作品の展示場所を説明するのが大変。(あまりにも場所が飛びすぎる)
- ・十作品位を、一つの場所で展示してほしい。(たとえばGP津南とかベルナティオの付近で)会期以外にも見られる様に。
- ・国際的な人々が来るのには少々おどろき。
- ・町が元気のようにとても良かった。
- ・市街地はどうか分からないが、バスの利用が好評で利用客がのびている分、素通りされ

てしまう感もあった。この芸術祭そのものが、初めての人には、エリアが点在している事もあり、仕方のないこととは思いますが・・・。

- ・物品が、場所によってかなり値段の違いがあった。統一できないものなのかどうか・・・一考を！
- ・街中で集客の出きる催事 展示物等にも工夫がなされたらどうであったかな？と思える。
- ・今回4回目ですが、3回目から売上の増加は、大いにありました。ぜひ継続してほしいと感えます。
- ・チラシ等の地図が分かりづらかったと思います。
- ・広域すぎる。皆んな回れない。
- ・十日町が元気になってとてもよい事。
- ・県外の車が多く来て頂きました。うれしいことですね。これからも、県内外の宣伝をお願い致します。
- ・10月に入ってから廻った所、トイレの汚れがひどかった。とても入る気にはならない程だ。
- ・地元の作品紹介パンフレットだけでなく、他の地区の作品紹介パンフレットもほしかった。
- ・地元住民の協力体勢をもっと一般の人にわかりやすくみせた方がより効果的ではないかと思う。
- ・市内の案内地図をもうちょっと大き目に印刷してほしい。
- ・当店は裏通りにある為、外来者の来店はありませんでしたが、町の中が賑やっているだけでも、活気があって、とても良い事だと思います。市内に落ちるお金も大きいと思っていますので、ぜひ続けていってほしいと思っています。旧市街地に作品が多くあるのもっといいのですが。
- ・今回は、各作品がある場所などでも「おもてなし事業」をしてる所があったため、お客様からは、「いろんな場所で、もてなされ(茶・おしんこなど用意してもらったなど)」と言う意見・感想を言ってるお客様の声が印象的だった。
- ・他県の方々がおみえになり、新しい風がふいているようでした。感覚が少しづつ違うのだなあと肌で感じ、楽しく仕事ことができました。
- ・パスポートが欲しい方は少なかったので、売れませんでした。案内等の地図が欲しい方がいたので、困りました。
- ・利害関係者、芸術祭関係者だけが感心がり、市民の色々な人に聞いても全く感心がないとの意見。税金を使うならもっと他に何か考えられないかとの意見が多数でした。
- ・まだまだ発展途上な部分があるので、今後も継続して「十日町＝芸術」のような発展を期待します。また、弱力ながら協力させていただきたいと思います。
- ・芸術の事は良くわかりませんが、今年度の秋の開催はPRがとてもへたです。10月中旬になってポスターを配っているようではダメです。テレビを見ていて感じるのは、村上市はすごくPR(祭りの)がうまいです。十日町ももっともっと大きくPRすべきです。地域の人々の協力に感謝して、今後の開催につなげて下さい。皆んなが利益に走ってはいけません。来市する人達が楽しく、又、来て見たいと思わせ、リピーターを作るような仕掛けを作って下さい。
- ・ふだん出会えない方々と出会えた事がうれしかった。

- ・上郷 宮野原にも芸術を願います。
- ・8月～9月頃から、カメラを手に持った若者が目につくようになりました。お客様にどちらからですか？ 青森、岩手、その他色々、食事をしてくれました。ほんとうに有難うございました。大地の芸術祭の役員ごくろうさまでした。
- ・特に店の売上、来客には影響がなかったようです。交通費や宿泊代にお金がかかるので、スナックに飲みに来る方は少ないと思いますが、宿泊施設やコンビニの利用率は高いと思いますし知名度アップの効果は素晴らしいと思います。
- ・地元の方にも、Tシャツを着せて、町全体でイベント感をもっとだしてみてはどうでしょうか？
- ・おみやげの種類をふやしてほしい。(販売する物も含む)
- ・今年一番のオススメスポットを分りやすくしてほしい。
- ・当店では売り上げには、際立った影響はありませんでした。夏休みに子供が帰って来ると、パスポートを買って、家族で回るのが楽しみでした。市の財政に余裕が有るのなら続けられよ。福祉、教育にしろ寄せが行くようなら終了にしなければならぬ。
- ・景気低迷が続いているので増減はわからない。前回の芸術祭との違いを問われるのであれば、答えようもあると思います。(芸術祭を見にいच्छやっつたお客様はふえたように思います。)
- ・十日町の宣伝及び活性化には、必要だと思います。街中には作品が無く、松代の方に来場者が多いと聞きました。
- ・期間中町の中心は、静かでした。でも食堂かんけいは忙しいようでした。
- ・当店では今回の芸術祭の効果はあまりなかった様に思います。次回を期待致します。
- ・皆さんとても喜んで楽しんでいました。
- ・ガソリンスタンドについては、売上げは上がるが、道等の説明にも時間を要する事が多く地図も前回の残りを使用した、今回は無いため無くなりしだい口答の説明になった。
- ・LPガス等は請求先が個々なのに、明細を2、3ヶ所に出さなくてはならず、手間が多かった。担当者の危険物への認識の無い人もいたので考えてほしい！
- ・いろいろとあると思いますが地域が元気になる一つの方法かもしれません。
- ・地域によって全く効果有りません。地域全体になるよう事業を考えてもらいたい。
- ・会期の延長は(7月20日～9月30日)では、十日町市・津南町だけではない(宿泊)湯沢町の宿泊業者からも要望があり、メリットがあった。継続してほしいむね伝えてほしい。(津南町の宿泊営業より)
- ・同じ時期に合宿が入っていたため、ほとんど受け入れ出来なかった。
- ・山間地での作品が多いので町の中(クロス10)とかで絵画展とか、なにかイベントを、やったらと思う。
- ・減少は芸術祭に関係なく不景気のせいだと思われま。開催をするについて市町村の税金割当等を使わなくても開催出来るのであれば続けてください!!御苦労様です!!
- ・毎回、知名度が上がり人数も増加し、地元としては本当にありがたいと思います。今後、開催期間をもう少し長くするとか、雪げしきの中の芸術も素晴らしいかと思います。また山菜の時期なども喜ばれるかと思います。
- ・交流人口を増やして十日町に経済効果を持たせると思うので是非、継続してほしいです。
- ・業種によってメリットが有るのではないか。市は大地の芸術祭によって税収があるのか。

話お聞いて見たい。

- ・期間中は、合宿があり芸術祭のお客様のご予約は承れませんでした。二ツ屋に作品があった事も影響し、問い合わせ数は増加しました。お部屋に空きが出た日があり、当日予約で芸術祭のお客様が宿泊して下さり、芸術祭によって妻有が賑わっていると感じました。“観光客の数”という見方で注目度、成功、盛り上がりをとらえるのが外側からだとすると、最初は、どう芸術祭に関わればいいのか分からないという雰囲気もありましたが、回を重ねる毎に参加する地域、団体、個人も増え、内側からの盛り上がりが増えてきて、地域が活気づいているように思います。期間中は地域が元気になって人の笑顔も多いと感じていました。
- ・私の店では売上につながる客は1人も来なかったみたいです。今後もまだ継続開催するのであれば市税の無太使と見てすぐやめるべきと思う。
- ・大地の芸術祭を事業と書いて有るが、何が、どこが事業なのかバカな市民に分かるように説明してほしいと思います。人間平和で平等に生活できるようになってから大地の芸術祭でも考えて下さい。
- ・芸術作品を観るに、これが芸術と思えない(性にすれば)様な作品も多々有る気がしてなりません。
- ・旧市内で飲食店をしておりますが、今回の芸術祭がいままでと違うのは、一人でも訪れている。という事です。しかも広島や大阪など遠方からも・・・とてもありがたいので、気持ちを通う(わせる)接待が、不可欠と思ひ積極的に話しかけました。その際、芸術祭に関する質問などに的確な答えが見つからず、こまった事が多々有りました。次回からは、事前に主な作品を鑑賞すべく、店主(又は接客のチーフ)の為のバスツアーなどがあればありがたいです。又、市街地に作品が少ない様だったが、機能的な作品(ミオンのトイレ作品のような、案内板 etc)を用意してほしい。 まちなか(街中アート)も是非・・・・・・・・
- ・今年は県外ナンバーの車が目につき芸術祭自体は良いと思うが地元においても何がどこにあるか良くわからない。道を聞かれてもわからない。全体のマップの他に地域ごとに近くにどんなものがありセールスポイントは何かということをもとめたものを作ってくばってもらいたい。開催前に配っているものもあると思うが開催中にも1度くらいは配ってほしい。
- ・今年は事情があり大地の芸術祭の時休業することが多く売上に結びつきませんでした。でも人が多く訪ずれやっと定着したと感じましたので、私共が集客情報を発信すれば売り上げは増すことが出来ると思いました。
- ・県外からのお客様が大変多く「大地の芸術祭」への感心の高さを感じました。又、松代・松の山地区の方々の芸術祭への参加度で並々ならぬ意気込みを感じました。「十日町おにぎり軍団」等の各「情報マップ」及び各交通機関の「ロードマップ」の充実で「大地の芸術祭」をより見やすく行きやすくさせてくれました。次回の芸術祭には十日町市内及び市民の芸術祭へのさらなる感心、参加があがるようになる市活性化につながると思うので、ぜひ継続してほしい。郊外型の芸術祭に思えるのが淋しい。
- ・人の交流する事業は大切です。できるだけ旧十日町市内各地にも魅力のある作品を増やして行って
- ・年々素晴らしいイベントになっていると思います。これからもどうぞ続けて下さいます

ように。

- ・推進室の皆様、いつもご苦労様です。この芸術祭が、雪まつりと並ぶ十日町の大イベントとなって行く事を深く希望しております。今後共、よろしく願いいたします。
- ・町の中にもう1~2ヶ作品があったらと思います。
- ・これまでの反省点を改善し、今後活かして行けたら、より良い“大地の芸術祭”になるのではないのでしょうか？地元や市に“お金が落ちるシステム”の構築を期待します。
- ・これからも協力できる事は協力したいと思いますので頑張って下さい。
- ・年々、大地の芸術祭効果があり、おどろいております。おとずれる方、ほとんどの人が喜んでいらっしゃるので運営等、大変と思いますが、ぜひ今後も継続開催してほしいと願っております。
- ・松代・松之山に芸術がかたより過ぎてはいないか？全地域に満遍なく芸術を配置して、本当の意味での妻有郷をアピールしてほしい。
- ・長い期間の為、天候にも左右されましたけどお客様が来店くださってよかったと思います。市外から来たお客様にはパンフレット等をもって、色々聞いたりしてして特に女性グループ等が多かった様です。
- ・大地の芸術祭終了して 松代のブナ林に行きましたら木の上から目がいくつもぶらさがっていたりブナの木がボンドだらけでかわいそうだったり道にはペンキの石がちらばっていたりで林や森がかわいそうです。大地の芸術祭は里山が元気になるかも知れませんが自然破壊だと思います。林や森の中にプラスチックや鉄やその他不思議なものがあってはならないのですがきちんと元どおりにしてあげて下さい。林や森は人間だけのものではありませんから・・・勘違いしないでほしいです。